

## 第4回大宮区区民会議 会議録

1 日 時 平成27年7月23日(木)14時00分～16時00分

2 会 場 大宮区役所東館301会議室

3 出席者 23名

(委員) 15名

花俣淳一会長、池上明彦副会長、横山千恵子副会長

井上恵美子委員、井原武志委員、鵜籠雅之委員、小高明美委員、齋藤泰雄委員、

諏訪淳嗣委員、高田健委員、田代秀一委員、野瀬加代子委員、松岡忠男委員、

山本英夫委員、若生和子委員

(区職員) 1名

小島(区長)

(オブザーバー) 1名

田中(副区長)

(事務局) 3名

細田(コミュニティ課長)

池羽、土井(以上コミュニティ課)

(コンサルタント) 2名

森、植田((株)社会構想研究所)

4 議 事

(1) 開会

(2) 報告事項

①区民会議だよりの発行について

(3) 協議事項

①第7期区民会議協議テーマについて

(3) 連絡事項

(4) 閉会

## 5 議事内容

### 第7期区民会議協議テーマについて

協議に先駆けて、平成27年度協議テーマの選定の参考とするために、小島大宮区長より区長マニフェストの説明があった。

第3回区民会議で班ごとに協議した「大宮キャッチコピー」をもとに、大宮キャッチコピーの理念もしくは分野との関連という観点から、改めて区長マニフェストを読み直し、区民会議として今年度協議するテーマの選定を行った。

#### A班

「駅を核とした歴史と文化、魅力いっぱいのまちづくり」

氷川神社や大宮公園といった魅力ある資源を目的として大宮を訪れる人達に対して、目的地からそのまま帰ってしまうのではなく、大宮のよいところを知ってもらい、大宮のまちに滞在して散らばって行ってほしいという思いからこのテーマを選定した。大宮駅をはじめとする駅を核として（駅舎の建替えも含め）、様々なこと（ところ）を有機的に繋げていく。これから、区民と区が協働して、どの様なことができるのか協議していく。

#### B班

「大宮の場を育てる」

人々（子どもや高齢者、子育て世帯、来訪者など）が集まれる場が大宮には必要なのではないかという問題意識からテーマを選定した。大宮のポテンシャル（人や地域資源、可能性）を生かした「場」をつくる必要があり、区役所の建替えや再開発などを行う際には、こういった「場を育てる」といった視点が必要になってくる。また、施設だけではなく、人々の繋がりや支え合いといったソフト面の醸成も重要であり、そのためにも、人々が集える場が必要になってくる。こういった方向性のもと、具体的な事案について今後協議していく。

今回決定した各班の協議テーマを受けて、各委員が、次回の区民会議の中間発表に向けて基礎調査を行ってこることとなった。

## 6 連絡事項

区民ふれあいフェアについては、今年度は区民会議としての参加は見合わせる事となり、来年度改めて区民会議としてブースを出す方向で調整することとなった。

次回第5回区民会議は、9月18日（金）午後2時から区役所1階多目的室で開催予定。